

# ななかまど

一般社団法人 猿払ななかまどの会 会報

令和3年5月1日(土)

第34号

発行：一般社団法人  
猿払ななかまどの会 事務局

ななかまどのは障がい者の社会参加を応援している公益法人です。

## 猿払村でもコロナワクチン接種がスタートします。



「N501Y」というイギリス由来の変異コロナウィルスが大阪府をかわきりに関東圏でも猛威を振るいはじめ、もう80%程度在来型と置き換わっているそうです。重症患者を受け入れるベッドも不足し、3回目の緊急事態宣言が発出されました。北海道でも札幌を中心にクラスターが発生し、罹患者がどんどん増えています。4月には宗谷管内で2例の感染が報告されました。

この「N501Y」変異株、感染力が従来型より1.7倍強く重症率も高く、自宅待機になっていた高齢者が容態が急変し病院に行くこともなく亡くなる事例が出てきました。

ここにきてやっと待望のワクチンが高齢者への接種が始まりましたが、供給量が少なくあちこちの自治体で混乱が起こっています。猿払村では連休明けから高齢者への接種が開始されます。

私の所にも案内が届きました。ひとまず安心していますが、ところがワクチンが効かないかもしれません「インド株」が日本に上陸しました。空港免疫で20人押さえましたが東京都で感染経路不明の市中感染者が1名出ました。この株は「N501Y」より感染力が強く医療関係者はそのうち今流行している株がこの株に置き換わるだろうと予想します。出口の見えないコロナ渦、緊急事態宣言が出たり解除されたりしているうちに我慢を強いられてきた国民の意識の中に「慣れ」による気持ちの緩みが現れているのではないかと思われます。

もう一度ソーシャルディスタンスに立ち戻り、うがい手洗いマスクの着用、消毒を徹底し、複数での飲食や不要不急以外の外出はやめましょう。このままだと東京オリンピックは出来るのでしょうか？

## 放課後塾ななかまどを通して見えてくる 「人間関係力を高めるとどうなること」

『人間関係力』とは、人の気持ちを推し量り、場の空気を読んで笑いや感動を共有する「人間関係の能力」のことです。日常の人との接し方そのものです。

人は社会的な動物といわれますが、動物と人との決定的な違いは乳児期にあります。動物のほとんどは生まれてすぐに立って歩きますが、人は首が据わり寝返りをし、這って移動し始めるまで一方通行的に周囲から働きかけられます。ただ、泣いて周囲に合図を出します。

動物と比べると「人は生まれて1年間未熟児だ」といわれますが、その未熟児の間に赤ん坊は「人間関係の能力」を学び始めているのです。

能力の発達には、突如成長し始める節がいくつあって小学校では6歳、9~10歳、12歳思春期の頃です。「反抗期」は自分と周囲の意識の違いを感じられるからで、まさに人間関係

力を学んでいる最中なのです。ここでは、「放課後塾ななかまど」を通して感じていることをいくつかに渡ってお話しします。

## 1. 「授業は児童と先生の心のキャッチボールだ！」

私は元教師だったので真っ先に授業づくりのことを思い浮かべ、こんな言葉が思いつきました。学習指導のあり方で一番大切なことは、児童と先生の信頼関係が成立しているかどうかだと思います。それは高学年ほど顕著に表れてきます。いくら教師が意気込んで教材の準備をしようが工夫しようが、児童が授業に向かってくれなければ授業は成立しません。

〈児童が授業に向かってくれない原因は＝児童との信頼関係を損ねる原因は〉

- ① 先生が一方的で授業がわからない。
- ② 話しを聞いてくれない。質問しても答えてくれない。
- ③ 当てる人が決まっている。えこひいきをする。
- ④ 自慢話ばかりする。
- ⑤ 身だしなみがだらしない。
- ⑥ 生理的に受け付けない。
- ⑦ その他

等が考えられます。

では、信頼関係を築くためにどうするか？キーワードは「共感的」（以下次号）

### ボランティアを募ります。

会では事業拡大にともないお手伝いできるボランティアさん（応援隊）を募集しています。仕事の内容は

- ① パンの配達、販売のお手伝い
- ② 地域活動事業のお手伝い
- ③ 放課後塾のお世話係
- ④ 煙作業
- ⑤ その他できること

お手伝いして頂くとポイントがたまります。1回1ポイントで7ポイントたまりますと特製高級食パン1斤と引き替えることが出来ます。

どなたかいらっしゃいましたらななかまどの会員に声をかけて下さい。

名付けて、「オホーツクのあけぼの」と「オホーツクのしおさい」。どちらもオホーツク海をイメージした食パンです。「あけぼの」はバターと牛乳、卵と砂糖をたっぷり使った濃厚なパン。「しおさい」は生クリームを使ったしっとりしたパンです。1斤500円、400円とお高いですが、一度お試し下さい。予約注文、店頭販売しています。数に限りがあります。

楽遊館販売 毎週金曜日午後3時～5時、土曜日午前9時～午後5時（なくなりしだい終了）

予約はその週の火曜日まで、FAX 4-7111 楽遊館まで 若しくは090-7642-6839（小俣まで）

放課後ななかまど塾 4月の利用 開設21日 利用者延べ91人 1日平均 4.3人

